

東急田園都市線

18-D A・H

1、東急田園都市線とは



田園都市線

東急が中心となって計画を進めている、「多摩田園都市」の動脈として建設された路線。1984年4月に、つきみ野～中央林間が開通し、渋谷駅～中央林間駅間31,5kmが全通した（渋谷～二子玉川間は当初、東急初の地下鉄路線「新玉川線」として1977年に開通していたが、2000年に田園都市線と新玉川線の路線名を統一、田園都市線とされた）。現在は、東京メトロ半蔵門線・東武伊勢崎線/日光線との全長約100kmに及ぶ相互直通運転を実施している。

開通年月日

1943年7月1日（二子読売園）～溝の口（軌道から変更）

1966年4月1日 溝の口～長津田

1968年4月1日 長津田～つくし野

1972年4月1日 つくし野～すずかけ台

1976年10月15日 すずかけ台～つきみ野

1977年4月7日 渋谷～二子玉川園

1984年4月9日 つきみ野～中央林間

参考：東急電鉄公式HP

2、現在使用されている車両

①東急 2020 系

2018年に登場した新型車両。大井町線用6020系、目黒線用3020系と基本的な設計が同一になっている。当初は東武線への直通に対応していないⓀ車両だったものの、現在は直通に対応している。



上：2020系 2021F 準急 東武動物公園行 朝ラッシュ時に1本しか走らない珍しい行き先。 宮前平～宮崎台にて



上：2030F SDGs ト레인 『美しい時代へ号』 国連の持続的な開発目標である、SDGs にちなんだラッピングを纏っている。車内では、東急グループでの SDGs の取組みが紹介されている他、車内ディスプレイでは、機関車トーマスが SDGs を紹介する動画が放映されている。



上：2030F の側面。「Welcome to SDGs TRAIN!」と各ドアの上には書かれているほか、「SDGs を象徴する 17 のゴールのカラーを使ってキラキラと光が反射するようなモザイク模様」が塗装されている。なお、田園都市線内では、実質的に再生可能エネルギー由来の電力を使用して走行しているとのこと。

詳しくは、<https://tokyugroup.jp/sdgs/train/>まで

②東急 5000 系

2002 年に登場した車輛。一部編成には田園都市線混雑緩和のため、6 ドア車が連結されていたものの、田園都市線にホームドアを設置する事から扉の位置を揃える必要があったため、2020 系と同水準の内装の新造車（4 ドア）によって 6 ドア車は置き換えられ、現在では全ての編成が全車 4 ドアになっている。目黒線・東横線でも運用されている。



左：5000系 5003F 宮前平～宮崎台にて
右：5000系側面。地は塗装されていないが、帯は東急のコーポレートカラーの赤色、ドア上は田園都市線の路線色の緑色に塗装されている。東横線、目黒線の場合は、緑の部分がそれぞれ桜色、紺色に塗装されている。

③東急 8500 系

1975年、営団（現東京メトロ）半蔵門線直通に備え、新造された車輛。翌1976年には、ローレル賞を受賞した。田園都市線で最多の車両数を誇っていたが、2020系に置き換えられる形で、廃車が進んでいる。又、多くの編成が存在した事から、特別な塗装を纏った車輛や個性的な車輛も多くいる。



左：8500系 8635F 宮前平～宮崎台間にて



上：8500系 8606F 排障器が無いことや行先表示器が幕式である事など、登場当時の姿を残していた事から、ファンからの人気も根強い車輈。2020年5月頃に引退、両先頭車（8606・8506）が東急テクノシステムに教材として譲渡された。尚、この車輈が引退したことで、東武線乗り入れ非対応のⓀ車、行先表示器が幕式である車輈は田園都市線から全て引退した。



左：東急テクノシステムに譲渡された8606F 定期的に幕を回転させており、通常では見られない幕を見ることが出来る。尚、方向幕回転動画が東急電鉄公式YouTubeチャンネルにアップされている。 ※公道より撮影



左：8500系 8614F 急行北越谷行
伊豆急の車輻を模した塗装がなされている。※引退済



左：8500系 8634F 通常の車輻の側面は無塗装だが、この編成は窓の下に赤い帯が巻かれている。※引退済



左：通常の8500系の側面



右：8614Fの側面



上：8637F 東急の運営する文化施設「Bunkamura」の広告が施されている。



側面は青帯が巻かれている上に、四枚ある扉がそれぞれ渋谷側から赤・緑・黄・青色に塗装されているなど、個性的な車輛。



上：一部の編成には、ローレル賞受賞記念プレートが乗務員室扉の上に設置されている。

④東急 9000 系

1986年に導入され、現在では大井町線で運用されている。しかし、大井町線の留置線が、梶が谷にある事や、鷺沼に大井町線用の長津田検車区鷺沼車庫がある事、大井町線・田園都市線直通列車がある事などから、田園都市線内でもよく見かける車輛。



左：9000系 9009F 宮前平～宮崎台にて

⑤東急 9020 系

田園都市線で運用していた2000系に編成短縮・改番といった改造を施し、大井町線に転用した車輛。



左：改番前の姿 右：改番後の姿

⑥東急 6000 系

2008 年に大井町線の急行列車用として 6 両で導入された車輛。近年では、7 両化や、座席指定サービス「Q シート」用車輛を組み込むなど、動きが激しくなっている。大井町線用の車輛だが、近年、田園都市線直通の大井町線急行列車が多く設定されているため、田園都市線内でよく見られる。



左：6000 系 6001F 3 号車（下の写真の矢印部）に Q シートを組み込んでいる。



Q シート



左：6000系 6006F Qシートは組み込まれていない。



左：Qシートと一般車両の連結部。塗装の差が激しい。

※Qシートとは、平日夜に大井町駅を発車する、一部の急行長津田行き（131171列車・132181列車・133181列車・131191列車・132201列車・133201列車・131211列車・132211列車・133221列車・131231列車の計10列車）で実施されている座席指定サービス。大井町-自由が丘間で乗車する場合は、列車指定券（¥400）が必要だが、たまプラーザ～長津田間ではフリー乗車区間として、自由に列車指定券を購入することなく、乗車出来る。なお、二子玉川～鷺沼間は、降車専用区間として降車は出来るが、乗車は出来ない区間になっている。

使用されている車両は、ロングシート・クロスシートの両方に変換出来る、デュアルシートを搭載し、車両全体がオレンジ色に塗装されている事が特徴。

⑦東急 6020 系

2020系とほぼ同じ設計の車両。2020系との違いは、窓上の帯が2020系は緑色なのに対し、6020系は路線カラーのオレンジ色になっている点。なお、6000系とは違い、全編成にQシートが組み込まれている。

⑨東京メトロ 8000 系

1980年に登場した車輌。日本で初めてボルタレス台車を導入することや、東急線との直通運転を考慮し、東京メトロとして初めてワンハンドルマスコンを導入するなど、営団地下鉄に様々な技術革新をもたらした車輌。8500系とほぼ同世代の車輌だが、旅客案内装置としてカラー液晶ディスプレイを設置しているなど、古さを感じさせない内装になっている。帯は、濃い紫の単色になっている。



8000系 8001F 各停渋谷行

⑩東武 30000 系

1997年に登場した車輌。6両+4両に分割出来る。50050系の登場に伴い、地上化工事を施し、東上線に転用されている



左：30000系 31609F+31409F

下の写真で帯が切れているところ（矢印部）が編成の切れ目になっている



左：編成の切れ目

⑪東武 50050 型

2006年に、30000系の置き換え用として導入された車輌。基本的な構造は、50000型と同じだが、車体幅が30mm狭くなっている。シャイニーオレンジ色がメインの塗装を纏っている。



50050系 50051F 宮前平～宮崎台間



特徴的な側面のカラーリング

⑫東武 50000 型

2005年に東上線用に導入された車輌。50008Fのみが東武スカイツリーライン系統に転属したため、田園都市線に直通するようになった。500050型とは、外観的なちがいはほとんどないが、50000型には、free Wi-Fiが搭載されている他、若干車内が明るい（気がする）。



上：車内で提供されている free Wi-Fi の選択画面



50000 型 50008F

⑬東京メトロ 18000 系

東京メトロが2021年上半期から順次、メトロ8000系の置き換えのため、19編成、計190両を導入する車輌。2021/08/07に営業運転を開始した。座席幅の拡大や、車両床面の引き下げ、フリースペース付近のドアレールの一部に切り欠きを施すなど、車内環境が従来車両に比べ、大幅に改善された。

下：東京メトロ 18000 系 01F せっかくの雪だったが、ピントが甘くなってしまった…



⑭その他

鷺沼駅には東京地下鉄鷺沼車両基地がある事や、長津田工場に入出場する車輛（東急/横浜高速鉄道の全車種、東京メトロの 8000 系・08 系、日比谷線用の 18000 系）が田園都市線を経由し、車両基地や車両工場に入出場するため、上記以外の車輛も多く走行している。



上：目黒線用 3000 系 3009F 長津田工場に入場するため、自走回送されてきた。

中：同 3006F 長津田工場から出場したようだ。

下：東京メトロ 13000 系 鷺沼基地に入場するため、自力回送されてきた。



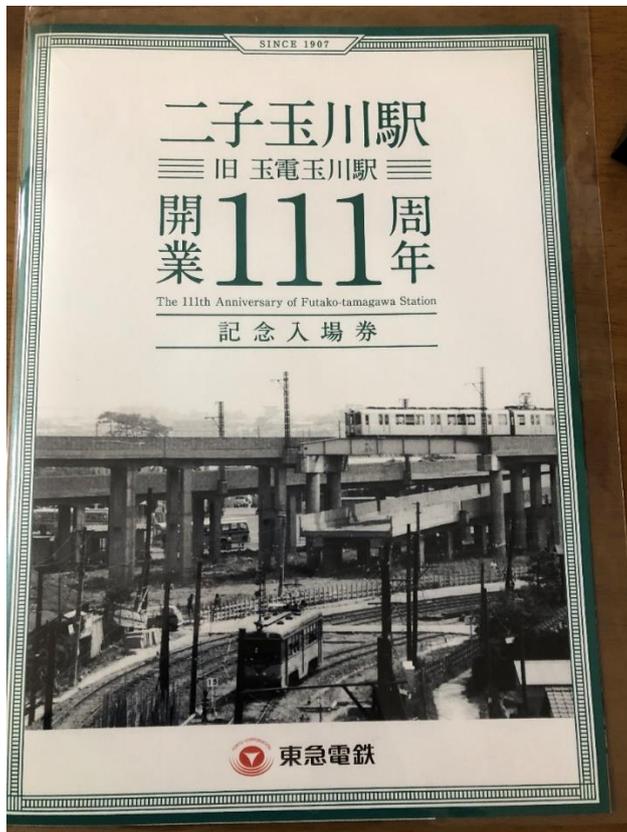
3、各駅紹介

※網掛けの駅は、急行停車駅、下線の駅は準急停車駅

- 渋谷

半蔵門線・東横線等との接続駅。

- 池尻大橋
→朝ラッシュ時、池尻大橋～渋谷間では先行列車との間隔調整で停車しがち。
- 三軒茶屋
→世田谷線との接続駅。
- 駒澤大学
駒沢大学の最寄駅。
- 桜新町
→待避線がある。
- 用賀
→過去に列車とホームの接触事故があった。
- 二子玉川
→大井町線との接続駅。二面四線。



上：2018年発売の、二子玉川駅111周年記念切符。二子玉川にちなみ、2500（フタコ）部が発売された。

- 二子新地
→田園都市線、神奈川県内最初の駅。
- 高津
→過去に、電車とバスの博物館があった。
- 溝の口
→大井町線の終点。二面四線。
- 梶が谷
→大きな保線基地がある。
- 宮崎台
→電車とバスの博物館の最寄駅。
- 宮前平
→田園都市線で初めてホームドアが設置された駅。導入当時は6ドア車の置き換えが完了していなかった為、ホームドアの細部の仕様が他の駅と異なる。
- 鷺沼
→東京地下鉄鷺沼車両基地がある。半蔵門専用車両だけでなく、日比谷線の車輛も担当する。
- たまプラーザ
→過去にディズニー発車メロディが導入されていた。
- あざみ野
→横浜市営地下鉄ブルーラインとの接続駅。
- 江田
→待避線・保線基地がある。
- 市が尾
→我が桐蔭学園の最寄駅。
- 藤が丘
→上り線のみ待避線がある。
- 青葉台
→我が鉄道研究部が毎年展示を行っている青葉台東急スクエアの最寄駅。
- 田奈
→田園都市線に電力を供給している、田奈変電所が隣接している。
- 長津田
→横浜線・こどもの国線・長津田検車区の最寄駅。
又、東急電鉄や、半蔵門線の新造車両は、当駅を経由して、甲種輸送される。

以下に、筆者が実際に撮影に行った際の甲種輸送の様子を説明する。

まず、DE10に牽引された、2020系(6両に短縮されている)が八王子方面か

ら、横浜線長津田駅に入線して来た。通常の旅客列車は、そのままホームに入線するのだが、甲種輸送列車は、ホームの手前にあるポイントから、通常は使用されない側線に入線した（以下は筆者の憶測だが、2020系が6両に短縮されたのは、2020系10両+DE10の計11両では、その側線におさまりきれないからかもしれない。実際、相鉄線直通対応の工事を施された3000系の甲種輸送では、編成は短縮されずに甲種輸送された）。



上：横浜駅に入線する、DE10-1662+2020系（6両）

その後、2、3分ほど、側線に停車していたため、じっくりと写真を撮ることが出来た。

下：先頭車と中間車が連結している様子





左：列車の最後尾。反射板が付いている上、貫通扉が封鎖されている。

その後、列車は推進運転で、引き渡しをする線路に移動していく。



上：推進運転で移動していく車両。

ここまでは、全て JR の作業員さんが作業を担当していたが、ここからは、



東急の作業員さんも作業を担当している様だ。

左：切り離しをしているように見える。

JR の作業員のかた
東急の作業員のかた

その後、DE10 は単機で側線に引き上げ、エンジンは稼働していたものの、乗務員さんが降車、駅舎の中に入って行かれた。



上：単機で引き上げてくる DE10（一部加工してあります）。

その後、DE10・2020 系共に動きはなく、次の用事があった私は泣く泣く引き上げました…



上：側線で停車している間に撮影した写真。昭和49年製造とあるので、8500系より古い車両だ。御年47歳。

- つくし野
田園都市線の有名な撮影地。
- すずかけ台
→再び東京都に戻る。
- 南町田グランベリーパーク
2019年に南町田駅から改称。



上：駅名改称記念の記念切符・駅名キーホルダー



左：駅名改称前後の入場券。左側が旧駅名、右側が新駅名になっている。

- つきみ野
→2019年に準急停車駅になった。
- 中央林間
→田園都市線終着駅。小田急線との接続駅でもある。

4、参考文献

東急電鉄公式 HP

<https://www.tokyu.co.jp/railway/data/>

東急電鉄公式 YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=i8tMSWIFH6E>

東急電鉄 SDGs 特設 HP

<https://tokyugroup.jp/sdgs/train/>

東急電鉄公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/watch?v=i8tMSWIFH6E&t=2s>

東急テクノシステム お知らせ

<https://www.tokyu-techno.co.jp/news/2020/1120/>

東急線電車時刻表

東京地下鉄公式 HP

https://www.tokyometro.jp/corporate/enterprise/passenger_rail/cars/working/index.html

<https://www.tokyometro.jp/news/2020/208541.html>

https://www.tokyometro.jp/news/images_h/metroNews210807_41.pdf

東武鉄道公式 HP

<https://www.tobu.co.jp/corporation/rail/vehicles/>

※冒頭の田園都市線ロゴは、東急電鉄公式HP

(<https://www.tokyu.co.jp/ekitown/dt/index.html>) より引用。それ以外の写真は全て筆者撮影

5、リンク

<https://www.youtube.com/watch?v=E1583KM2xWM>

記事内で紹介した、8500系 8606F の方向幕回転の公式動画。

6、最後に

今、田園都市線では、コロナの影響で終電時刻の繰り下げを始めるなど、変

革期を迎えていると共に、8500系が大量に引退を始めている。日常的に使用する、馴染み深い路線だからこそ、田園都市線の大変革と8500系最後の勇姿を記憶してみたいだろうか。

※掲載されている内容は、執筆時点での内容であると共に、正確なものであるとは限らない。